



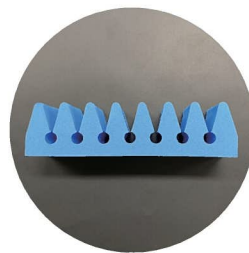
他にはない快適性の高さ。 緩衝設計エンジニアが考えた 匠のフェイスシールド

特徴 1 緩衝設計のノウハウ



緩衝設計とは、精密な商品などの落下の際の衝撃を最大限緩和させるために、クッション形状の設計を施すことです。その緩衝設計のノウハウを基に作り上げたのがこちらの「匠のフェイスシールド」となります。“力を逃がす”という緩衝設計を取り入れたことにより、長時間の装着でも頭やおでこへの圧迫感を緩和させ、心地よく装着し続けられます。

特徴 2 細かい山状クッション



「匠のフェイスシールド」は、細かい山状のクッションで額を支えるので、接地面が小さく、汗による額のベタつきを最大限抑えることができます。またフェイスシールドは曇りやすく、熱がこもりがちと言われますが、「匠のフェイスシールド」はクッション変形によって出来る計算された通気口と曇りにくいシートで、快適にご使用いただけます。

特徴 3 クリアな視界を確保

シールド部分は、適度な強度と優れた透明性を誇るPETシートを採用。クリアな視界を確保します。

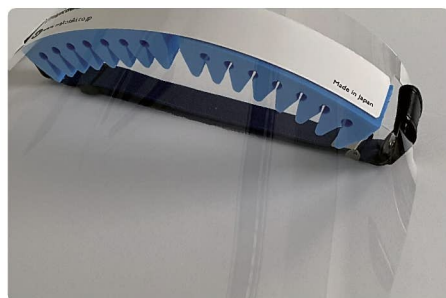
特徴 4 細部へのこだわり

「匠のフェイスシールド」は細部までこだわっています。ベルトはアジャスターによってサイズ調整が出来る、収縮性のある平ゴムバンドを採用しています。

他にはない快適性の高さ。緩衝設計エンジニアが考えた 匠のフェイスシールド

私達はコロナ問題が一日も早く収束に向かい、「いつもの日常」に戻ることを願いながら商品を製造し、近隣の市役所様、そしてお困りの学校様へ寄贈をする事にしました。そんな、寄贈用商品を製造する中で色々なアイデアが生まれ、この「匠のフェイスシールド」は出来上がりました。私達は、フェイスシールドなど使わなくても良い日常を取り戻すまでの間、少しでも安心して日々の生活、お仕事が行えるよう、この商品の販売を決断しました。「匠のフェイスシールド」は、耐久性を重視して設計しました。それは、「何度も購入せず、長く使ってほしい!」という、切なる願いがあったからです。汚れは、水洗いも可能です。また次亜塩素酸ナトリウム液を塗布したのちに拭き取っても清潔に保てます。ベルトは、取り外しが可能。ラベル部分は濡れても安心な耐水紙を使用しました。これらはずべて、ご使用いただく現場の皆様の利便性を熟考したことにより実現できたものです。

メイドインジャパン



シールドは三重県鈴鹿市の自社工場で、高温の熱をかけてプレス加工をしております。そして最大の特徴であるクッションと最終加工は、埼玉県さいたま市にある自社工場で実施。ジャパンクオリティの製品です。

設計から製造まで



「匠のフェイスシールド」は、こだわり抜いた設計が盛り込まれた商品です。そのこだわりを活かすため、設計者も一緒に製造をします。商品を知り抜いた者が製造にかかわることで、最高の品質を保っているのです。

見た目も良く



フェイスシールドをご使用する際、少しでも明るい気持ちになっていただけるよう、クッションは明るいブルーを基本色としました。またお好みで、レッド、グリーン、グレーにすることも可能です。ベルトは、ブルーもしくはベージュになります。

装着方法

1. 頭のサイズに合わせ、ベルトをアジャスターで調整してください。
2. 調整後、頭の上から帽子をかぶるように装着してください。
その際、おでこの上あたりにクッションが当たるように意識すると、更に楽に装着できます。またお好みの角度になるようクッションの当たる位置を調整してください。

仕様

【シールドサイズ(mm)】幅300／高さ280／クッション下より230
【素材】シールド：PET
クッション：低密度ポリエチレン
バンド：ポリエステル・ゴム
バックル：合成皮革
ボタン：鋼板
アジャスター：ステンレス鋼板
Dカン：ポリプロピレン

<使用上の注意>

●本来の用途以外では使用しないでください。 ●完全にウイルスを防げるものではありません。 ●マスク着用と併用する事をお勧めします。 ●直射日光に長時間晒した場合や夏場の車内等の高温になる場所に長時間置かれた場合、変形する可能性がございますので保管時ご注意ください。 ●本品が破損した場合は怪我の原因になりますので使用をお控えください。 ●アジャスター金具の歯がゴムに当たらないように確認し長さ調整を行ってください。また歯を直接触れぬようご注意ください。 ●シールド部分に関して極力キズ等付かぬよう製造しておりますが、支障のないレベルの傷が製造過程の中つく可能性がありますのでご了承ください。

お問い合わせ

和光紙器株式会社

〒332-0016

埼玉県川口市幸町1-9-17

お気軽にお問い合わせください。

www.wakosiki.co.jp/contact.html

